

4 選挙運動費用収支報告書の記載及びその内容について

今回の選挙に関し御提出いただく選挙運動費用収支報告書は、「立候補届出関係様式集」の様式を用いて作成してください。なお、当該様式に準じて作成していただいてもかまいません。

記載方法は、およそ以下のとおりですが、詳細は、記載例（P8～）を御参照ください。

（1）収入の部について

- ① 金銭、物品その他の財産上の利益の收受、その收受の承諾又は約束を記載し、一件1万円を超えるものについては一件ごとに、また、一件1万円以下のものについては、種別ごとに各収入日における合計額を一欄に記載してください。
なお、寄附については、一件1万円以下のものについても必要に応じて一件ごとに記載して差し支えありません。
- ② 種別の欄には「寄附金」と「その他の収入」との区別を明記してください。
- ③ 債務の免除、保証、その他金銭以外の財産上の利益の收受については、その債務又は利益を時価に見積もった金額で記載してください。
- ④ 寄附及びその他の収入が金銭以外のものであるときは、「金銭以外の寄附及びその他の収入の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載してください。
- ⑤ 寄附のうち、金銭、物品その他の財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日等を「備考」欄に記載してください。
- ⑥ 「参考」欄には、選挙運動に係る公費負担相当額（ポスターの作成に係るものをいう。以下同じ。）を記載してください。また、その他の参考となる事項があれば、それを記載してください。
- ⑦ 候補者の自己資金は、「その他の収入」とし、備考欄に「自己資金」と記載してください。

（2）支出の部について

- ① 「区分」欄には、支出の区分により「立候補準備」と「選挙運動」との区別を明記し、金銭以外の支出の場合には、その見積の根拠を「金銭以外の支出の見積の根拠」欄に記載してください。
- ② 「支出のうち公費負担相当額」欄には、選挙運動に係る公費負担相当額を記載してください。ただし、ポスターの作成において二以上の契約がある場合には、契約ごとに欄を追加して記載してください。
- ③ 「支出の目的」欄には、記載例の10の費目（人件費、家屋費（選挙事務所費、集合会場費等）、通信費、交通費、印刷費、広告費、文具費、食料費、宿泊費及び雑費）に分類して、費目ごとの小計を記載してください。
- ④ 費目別の記載に当たっては、支出の日ごとに支出を受けた者の別にそれぞれ